

## 平成26年度 香川大学医学部附属病院緩和ケア研修会 日程

## 第1日目 12月6日(土)

時間	分	項目	緩和ケア研修会標準プログラムで定められた研修内容	担当	ファシリテーター
9:00~9:20		受付			
9:20~9:30		開会挨拶・研修会の注意事項説明(10分)		中條	
9:30~10:15	45	講義 (緩和ケア概論)	●全人的な緩和ケアについての要点	光岡	中條 金地 村上
10:15~10:20	5	プレテスト	●呼吸困難の身体症状に対する緩和ケアについてのプレテスト	金地	中條 光岡 村上
10:20~11:00	40	講義 (呼吸困難)	●呼吸困難の身体症状に対する緩和ケアについて(プレテストの解説を含む)		
11:00~11:10		休憩(10分)			
11:10~11:15	5	プレテスト	●がん性疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん性疼痛治療法の概略についてのプレテスト ●がん性疼痛の治療法の実際についてのプレテスト	中條	光岡 村上
11:15~12:30	75	講義 (がん性疼痛の評価と治療)	●がん性疼痛の機序、評価及びWHO方式のがん性疼痛治療法の概略について(プレテストの解説を含む) ●放射線療法や神経ブロックの適応も含めた専門的な緩和ケアへの依頼の要点 ●がん性疼痛の治療法の実際について(プレテストの解説を含む)		
12:30~13:30		昼食(60分)			
13:30~14:00	30	アイスブレイキング	●参加者全員でアイスブレイキング	村上	
14:00~15:00	60	ワークショップ (症例検討)	●グループ演習による症例検討① がん性疼痛を持つ患者の評価及び治療	中條	光岡 米山 平間 村上
15:00~15:10		休憩(10分)			
15:10~16:10	60	ワークショップ (症例検討)	●グループ演習による症例検討② がん性疼痛に対する治療と処方箋の実際の記載		
16:10~17:10	60	ロールプレイング (医療用麻薬を処方するとき)	●ロールプレイングによる医療用麻薬を処方するときの患者への説明についての演習 ・「医療用麻薬の誤解を解く」 ・「医療用麻薬の副作用と対策の説明を行う」		
1日目研修時間	380				

## 第2日目 12月7日(日)

時間	分	項目	緩和ケア研修会標準プログラムで定められた研修内容	担当	ファシリテーター
9:20~9:25	5	プレテスト	●消化器症状等の身体症状に対する緩和ケアについてのプレテスト	赤本	中條 村上
9:25~10:05	40	講義 (消化器症状)	●消化器症状等の身体症状に対する緩和ケアについて(プレテストの解説を含む)		
10:05~11:05	60	講義 (療養場所の選択と地域連携)	●がん患者の療養場所の選択及び地域連携についての要点 ●在宅における緩和ケア	大橋	中條 赤本 村上
11:05~11:15		休憩(10分)			
11:15~11:20	5	プレテスト	●不安、抑うつ及びせん妄等の精神症状に対する緩和ケアについてのプレテスト	新野	中條 赤本 村上
11:20~12:30	70	講義 (精神症状)	●不安、抑うつ及びせん妄等の精神症状に対する緩和ケアについて(プレテストの解説を含む)		
12:30~12:35	5	ポストテスト	●不安、抑うつ及びせん妄等の精神症状に対する緩和ケアについてのポストテスト(解説を含む)		
12:35~13:35		昼食(60分)			
13:35~13:40	5	プレテスト	●がん医療におけるコミュニケーション技術についてのプレテスト	岡田	中條 米山 赤本 小野 村上
13:40~14:40	60	講義 (コミュニケーション技術)	●がん医療におけるコミュニケーション技術について(プレテストの解説を含む)		
14:40~14:50		休憩(10分)			
14:50~16:50	120	ワークショップ (コミュニケーション技術)	●がん医療におけるコミュニケーション技術についてのワークショップ (ア)グループ討論による患者への悪い知らせの伝え方についての検討 (イ)ロールプレイングによる患者への悪い知らせの伝え方についての演習		
16:50~17:10		総括と修了証書授与		中條	
2日目研修時間	370				

750 テスト時間を含む総講義時間